

30513

教科書文庫

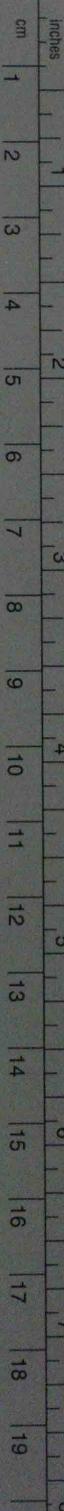
3
290
41-1886
20003 02837

# Kodak Gray Scale

C Y M

© Kodak, 2007 TM: Kodak

A	1	2	3	4	5	6	M	8	9	10	11	12	13	14	15	B	17	18	19
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----

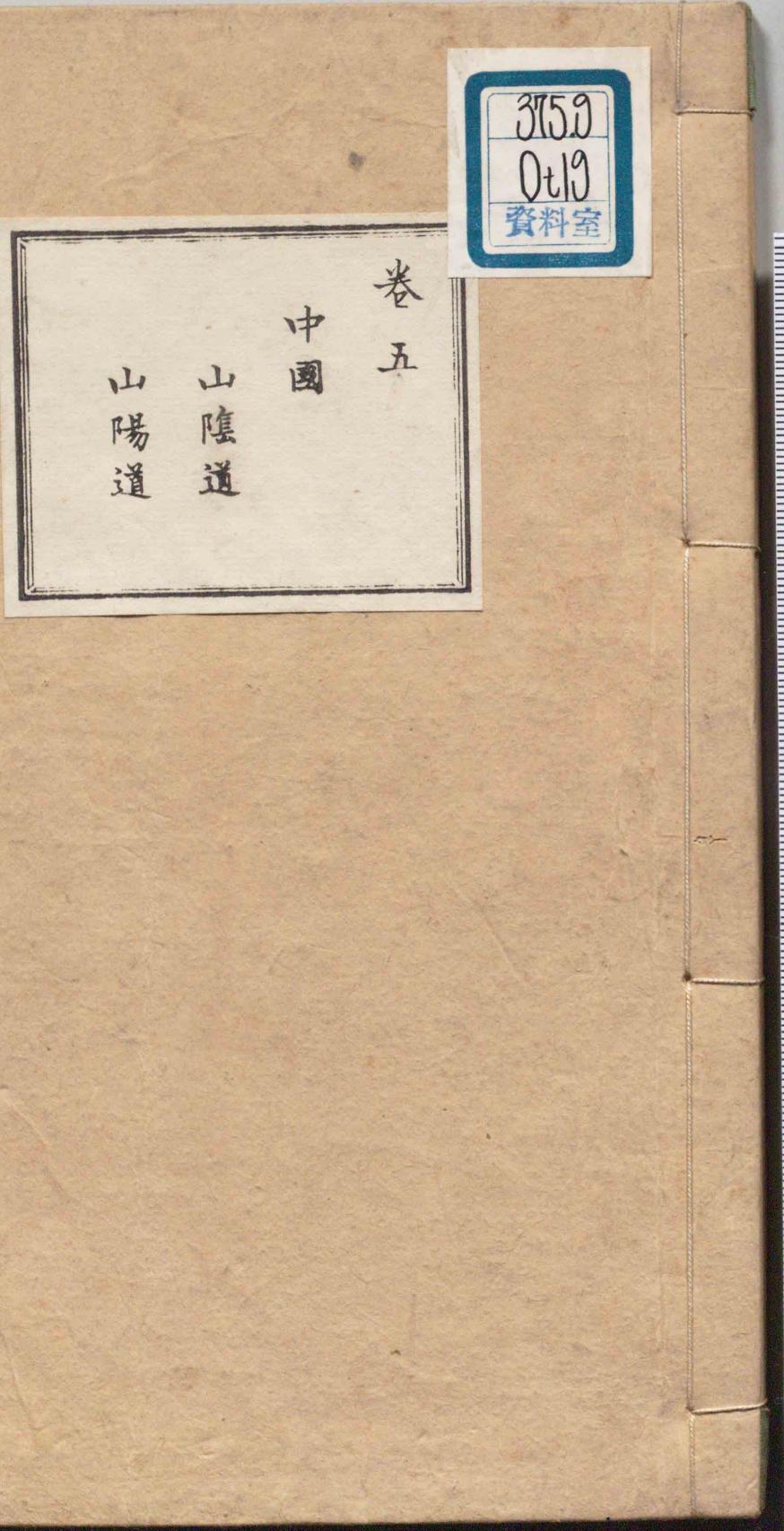


## Kodak Color Control Patches

Blue	Cyan	Green	Yellow	Red	Magenta	White	3/Color	Black
------	------	-------	--------	-----	---------	-------	---------	-------



© Kodak, 2007 TM: Kodak



4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

02837

室書館  
料中央  
資

37859  
Oct 19

廣、島大學圖書之印



圖書之印  
改正日本地誌要略卷之五

東京 大槻修二著

中國

中國ハ山陰、山陽ノ兩道ヲ泛稱スレバ、蓋轉訛ニ係レリ、丹波丹後但馬因幡伯耆出雲石見隱岐ノ七國、一嶋ヲ山陰道トシ、播磨美作備前備中、備後安藝周防長門ノ八國ヲ山陽道トス。○此兩道ハ畿内ノ西ニ接シテ、西ニ赴クノ百三十里、而テ左右皆海ナリ、其端ハ南ニ向ヒテ、九州嶋ト赤間海峽ヲ夾ム、大山脈ノ東北ヨリ來ル者ハ、其中央ニ連リテ、海峡ニ盡ク、即全國ノ背脊ニ亘ル連山ニシテ、其陰陽ニ依リテ、此兩道ヲナス、丹波美作ハ、山間ニ在リテ、共ニ海ナキ國

ナリ、丹後以下ノ六國ハ、全ク日本海ニ向ヒテ、東北ハ北陸道ニ連レリ、海岸ハ悉断崖危岬ニシテ、嶋嶼稀少ナレバ、岩礁頗多ク、隱岐ハ數多ノ屬嶋ヲ列ネテ、海上ニ峙テリ、其海水ノ潮汐少キハ、北海皆然リ、且冬春ノ際ハ、北風ノ烈シキヨ以テ、常ニ舟行ヲ止ムト云フ、○播磨及三備以下ハ、瀬戸内ヲ夾ミテ、四國嶋ト相對シ、中央ハ兩地相逼リテ、大小ノ群嶋、屬境互ニ交ル、其東隅ヲ播磨灘ト云ヒ、西隅ヲ周防灘ト呼ビテ、海幅稍廣シ、長門ハ兩道ノ西端ニ居リテ、三面二海ヲ受ク、○抑此兩道ハ、戰國ノ時ニ當リテ、群雄割據ノ形勢ヲナシ、赤松氏ハ、播磨美作備前ヲ領シ、山名氏ハ、但馬因幡伯耆ヲ弁セ、大内氏ハ、周防長門ヲ保ツ、其後尼子氏ハ出

雲ヨリ起リテ、石見、隱岐ヲ取り、浮田氏ハ、備前ヲ奪ヒテ、美作ニ及ブ、毛利氏ハ、義兵ヲ安藝ニ起シテ、大内氏ノ内亂ヲ定メ、遂ニ其領國ヲ弁セテ、備中、備後ニ及ブ、又尼子氏ノ富田ヲ攻ムル、七年、遂ニコレヲ滅シ、カバ、浮田、山名ノ兩氏モ、其二服從ス、因テ中國十三州ノ大守ト稱セリ、二丹ハ京畿附近ノ地ニシテ、織田右府ノ近畿ヲ平定スル時ニ、明智光秀ニ丹波ヲ賜ヒ、細川藤孝ニ丹後ヲ與フ、又羽柴秀吉ニ、中國征伐ノ任ヲ委ネ、播磨ヲ取りテ、其封國ト十サシム、秀吉乃赤松氏ヲ亡シテ、浮田氏ヲ招キ、又因幡ヲ攻メテ、山名氏ヲ降セリ、遂ニ進ミテ、毛利氏ト、伯耆ヲ爭ヒ、更ニ兵ヲ轉ジテ、備中ヲ陥レ、攻戰數年ノ後、和議ヲ修メテ、伯耆ノ馬

山ト、備中ノ甲部川トヲ、其經界トナスト云フ、其中國ノ稱呼ハ、山陽道ヲ呼ブ者ナリシガ、毛利氏ノ山陰ヲ跨有スルニ及ビ、兩道ノ泛稱トシテ、用牛來ルト既ニ久シ。

丹波六郡

四境ハ皆連山相圍ミテ、北境ハ鬼城岳、大江山等、最高峻ナリ、福智川ヲ夾ミテ、其ニ丹後ニ跨ル、此連山ハ、大山脈ノ西ニ走ル者ニシテ、其東隅ハ、若狹近江ノ界ニ、知井山アリ、東南兩境ハ、共ニ畿内ニ包レテ、山城ノ愛宕山、高ク正東ニ峙ツ、然氏西京ノ通路ハ、老坂峠甚峻険ナラズ、保津川、其間ヨリ、東ニ出デ、大井川トナル、半國山ハ、攝津ノ界ヲ限リテ、南境ニ亘リ、草野峠ヲ兩國ノ道路トス、正西ハ播磨但馬ニ

接シ、三國山ハ、南北ノ連山ヲ合セテ、陰陽兩道ノ分界ヨナス者ナリ、篠峯、三草ノ諸山、其南ニ列リテ、播磨ノ界ヲ限レバ、久下川、其際ヲ南下シテ、同國ノ加古川トナル、○國中モ亦山谷相連リテ、平地甚少ク、中央ニ八峯アリ、畠山ハ御岳金岳、西岳ノ三峯、相並ビテ、東ハ蜂尾山ニ連ル、其山中ニ瀑布多シ、大瀧ハ一谷七條ニシテ、三瀧ハ三條アリ、其ニ大蜘蛛川トナル、總テ國內ノ溪流ハ、東南北ノ三方ニ分レテ、悉上ノ三川ニ注ギ合フ者トス、

保津和知ノ兩川ハ、共ニ知井山ヨリ出デ、左右三分レ流ル、保津川ハ、愛宕山ノ陰ヲ遶リテ、西ニ赴キ、弓削川ヲ并セテ、南ニ轉ズ、園部川ハ、半國山ニ出デ、南ヨリ來リ、相合ヒ

テ東ニ流レ、龜岡ヲ過ギテ、山城ニ入ル、源ヨリ五十里ナレ  
バ園部、龜岡ヨリ僅ニ數里ノ河運ヲ通ズルノミ。○和知川  
ハ、福智川ノ上流ニシテ、西ニ流ル、口二十里、福智山ヲ過  
ギテ、土師川ト合フ、因テ北ニ折レ、三里ニシテ、丹後ノ由良  
川トナル。○久下川ハ、大蜘蛛川ノ下流ニシテ、西流十里、三國  
岳ヨリ來ル佐治川ト相會シテ、南ニ流ル、即播磨ノ國境ナ  
リ。○國中ノ諸邑ハ、悉河流ニ沿ヒテ、南ニ篠山柏原アリ、北  
ニ山家綾部アリ。○龜岡、福智山其ノニ冠タリ、相距ル十五里、  
而テ龜岡ハ京都ニ至ル六里、其舊名ハ、龜山ト呼ビテ、明智  
光秀ガ築キミ城地ナリト云フ。

丹後五郡

經御崎ハ、中央ニ突出シテ、巨巖高ク峙ツ、全道第一ノ大岬  
ニシテ、海上ノ危險ナル。○ハ、又猶能登ノ珠洲崎ノ如シ、其  
海岸東南ニ環リテ、又驚崎アリ、東ニ向ヒテ、成生崎ト相望  
ミ、其間ハ大ナル海灣ニシテ、灣内ハ西ニ與謝海アリ、中ニ  
由良港アリ、東ニ笛浦アリ、其他ハ伊根浦、無雙崎等、相臨メ  
リ。○成生崎ハ、東北隅ノ岬角ニシテ、其東南ニ崎テル松尾  
山ハ、即若狭ノ青葉山ナリ、海岸ハ兩國ニ亘リテ、岩礁頗多  
ク、岬側ノ毛嶋ヨリ、海上ニ冠嶋、沓嶋アリ、共ニ斷崖ニシテ、  
居民十ヶ、冠嶋ハ纏ニ風波ヲ避ケルノ處アリト云フ。  
與謝海ハ、海水西ニ入ル、五里許、一條ノ長洲、其中央ニ横  
リテ、白沙青松、相連ル、一里、北ヨリ南ニ亘リテ、恰長橋ヲ

架クルガ如シ、故ニ天橋立ト云ヒ、又浮橋トモ呼ビテ、日本三景ノ其一タリ、洲ノ南端ハ、中斷シテ、僅ニ舟行ヲ得ル處ヲ切戸ト云フ、以內ハ内ノ海ト呼ビテ、方一里、西南ニ岩瀧港アリ、其切戸以外ハ、外ノ海ト呼ビテ、波見崎、黒崎、其灣口ヲ夾ム、宮津港ハ、灣ノ南岸ニ臨ミテ、人口一萬アリ、福智山ト相距ル八里、此港ハ、灣内水深クシテ、碇泊ノ便アリ、北海舟舶、常ニ嚴冬ノ烈風ヲ避ケテ、春和ヲ待ツ者、多ク此港内ニ滯泊スト云フ、○由良港ハ、由良川ノ海口ナリ、此川ハ直ニ大川ト呼ヘビ、河口ハ舟舶ニ便ナラズ、而テ舟行ノ上流ニ通ズル者十里ニシテ、福智山ニ達セリ、○笛浦ハ、金崎其灣口ヲ抱キテ、灣内二里ニ亘リ、南岸ニ舞鶴港アリ、其舊

名ヲ田邊ト稱スレバ、此灣ヲ田邊入江ト呼ブ、千丈岳ハ、丹波ノ大江山ナリ、岳間ナル千丈原ニ、千丈瀧アリ、下流ハ、二瀨川トナリ、東ニ流レテ由良川ニ入ル、又岳陰ヨリ出デ、北ニ下ル者ハ、倉椅川ト呼ビテ、岩瀧港ニ注ゲリ、○普甲山ハ、宮津ノ南ニ在リテ、丹波ノ通路ニ係レバ、千歳峠ト稱ス、大江山ノ東脈ニシテ、南麓ノ宮村ハ、元伊勢ト呼ブ、即真名井原ノ舊趾ニシテ、今尚内宮外宮ノ兩社アレバ、此名アリ、○成相山ハ、與謝海ノ北岸ニ立チテ、其峯ヲ鼓岳ト呼ブ、内ノ海ヲ隔テ、南岸ナル五萬騎金引、狼烟等ノ諸山ト相對セリ、○由良岳ハ、形ヲ以テ、丹後富士ト呼ブ、由良港ノ上ニ峙チテ、其山脈ハ、普甲山ニ連レリ、

磯砂山ハ、國中第一ノ高山ニシテ、中央群山ノ西南ニアレ  
ビ、尚北海行舟ノ目標トナルト云フ、山麓ノ瀑布ヲ白瀧ト  
云フ、北ニ流レテ、竹野川トナリ、河口ニ間人港アリ、其沿海  
ハ、經御崎ヨリ、西南ニ亘リタル海岸ニシテ、湊宮ニ至ル十  
里、其間ニ小濱淺茂川等ノ小池アリ、又五色濱、大鼓濱、琴引  
濱等、相連リテ、勝景ノ地多ケレバ、遊浦ノ稱アリ、  
湊宮ハ、久美濱ノ海口ニシテ、兩港其左右ヲ夾ム、朝日港ハ、  
西ニアリテ、東ニ向ヒ、夕日港ハ、東ニアリテ、西ニ向フ故ニ  
此名アリト云フ、久美濱ハ、西隅ノ一邑ニシテ、灣内方一里、  
水頗深ケレドモ、灣口、狹ク、且淺シ、因テ大船ヲ納ル、不能  
ハズ、

和銅六年、丹波五郡ヲ割キテ、丹後國ヲ置ク、而テ丹波郡ハ  
却テ此國ノ中ニアリ、今中郡ト云フ者、是ナリ、

但馬八郡

蓼川ハ源ヲ生野銀山ニ發シテ、北ニ流ル、一十六里、舟運  
ハ、纔ニ其半ニ及ベリ、此川ハ過グル所ノ郡名ニ因リテ、其  
稱ヲ異ニス、朝來川、養父川、氣多川ノ稱ハ、共ニ上流ニ屬シ、  
出石川ト相會シテ、城崎川ト云フ、凡此五郡ノ水ハ、本川ニ  
注ギ、入ラザル者ナシ、出石川其大ナル者ナリ、丹波界ナル  
登尾峠ヨリ出デ、西ニ環リ、出石ニ至リテ、始テ舟運ヲ通  
ゼリ、會流以下ハ、河幅頗廣クシテ、中央ニ洲嶼アリ、豐岡湯  
鳩ヲ過ギテ、津居山ヲ抱ク、即海口ノ小嶋ナリ、嶋陰ハ舟泊

ノ處ナレドモ、近來淤塞シテ、亦大船ヲ繫グト能ハズ。○矢  
田川ハ、冰山ニ發シテ、亦北流十三里、其西ニ濱坂川アリ。  
此國ノ海岸ハ、斷崖相亘ル十八里、鹿嶋、伊冊、鬼門ノ三岬、突  
出シテ、其間ニ津居山、及諸寄丹生ノ三港アレバ、纔ニ北風  
ヲ避クベキノ小灣ナルノミ。○伊冊崎ハ、餘部御崎トモ云  
フ、中央ノ大岬ニシテ、鬼門崎ハ、濱坂川ノ海口ニアリ、鹿嶋  
ハ、海中ノ小嶋ニシテ、雙峯並ビ聳エ、砂洲相連リテ、陸地ニ  
接スレバ、猫崎トモ呼ブ、岬東二里ヲ津居山トス。

冰山ハ、高タ因幡、播磨ニ跨リテ、其脈尚美作ニ及ベバ、四箇  
山ト云フ、兩道中間ノ大山ニシテ、豹山、日龍山等ノ稱アリ。  
○生野銀山ハ、播磨ノ界ナル礦場ナリ、銀銅ヲ採掘ハ、其數

額殆佐渡ニ敵スト云。粟鹿山、其東ニ立チテ、丹波ニ跨ル  
又郡名ヲ以テ、朝來山ト呼ブ、山中ヨリ出ヅル水流ハ、銀山  
ヲ過ギテ、南ニ流ル、是ヲ播磨ノ市川トナス。○三開山ハ、城  
崎川ノ東岸ニ立チテ、但馬富士ノ稱アリ、來日岳ハ、西岸ニ  
シテ、其山端ハ、津居山ト相對セリ。

石原山ハ、冰山ノ脈ヲ承ケテ、中央ノ連山ヲ起シ、水流コレ  
ニ因リテ、東西ニ分レ流ル、山上ニ佛閣アレバ、妙見山ト呼  
ブ、西陰ニ猿尾瀧アリ、其高三十丈、其流ハ小代川トナリ、村  
岡ヲ過ギテ、矢田川ニ入ル、天瀧ハ四十丈、冰山ノ東麓ニア  
リテ、其下流ハ、養父川ニ注ゲリ。○久斗山ハ、ニ方、美含ノ郡  
界ニ跨リ、山脈北ニ亘リテ、海岸ニ立ツ者ヲ、蓮臺山トス、其

餘勢長ク海中ニ出ヅルヲ三里、即、餘部御崎ナリ、山モ大見  
豊岡出石ハ、國中ノ大邑ニシテ、相距ル三里、又山陽ノ通路  
ハ、豊岡ヨリ生野ニ至ル十四里、蓼川ニ沿ヒ云、車馬ノ大路  
ヲ開カントス。○湯嶋ハ、豊岡ノ北三里ニテ舊名ヲ大溪ト  
云フ、來日岳ノ麓ニシテ有名ナル温泉場タリ。

## 因幡八郡

一國ノ海岸僅二十二里、濱浦悉荒磯ニシテ、中央ニ賀露港  
アルノミ、鳥嶋其港口ニ峙テドモ、千代川、囊川及湖山池等  
ノ下流、相會シテ、灣内ニ注ゲバ、沙礫流滯シテ、其深淺ヲ定  
メズト云フ。○千代川ハ、源ヲ人坂峠ニ發シテ、智頭川ト呼  
ブ、曳田川ハ東川ヲ弁セテ、北ニ流ル、十二里、河口ニ至リ

テハ、河幅二百間、賀露川トモ云フ、國中ノ大河ニシテ、氣多  
岩井二郡ノ外ハ、衆水悉相合フ、用瀬ヨリ賀露ニ至ル六里、  
河運ノ便アリ。○囊川ハ、因幡川、國府川等ノ稱アリ、稻葉山  
ノ麓ヲ環リテ、鳥取ヲ過グ、此川ノ左右ハ、地勢平坦ニシテ、  
田畠開ケタリ。○湖山池ハ、周回四里、直ニ賀露港、西ニ接  
シテ、湖中ニ青嶋アリ。

山岳ハ、國境ヲ圍ミテ、中央モ亦群峯並ビ立ツ、那岐山ハ、美  
作二跨リテ、其東腹ヲ人坂峠トス、即山陽ノ官道ナリ、但馬  
播磨ノ間ハ、冰山高ク聳ユ、菅山、三國山等、其脈ニ並ビテ、池  
田、陣鉢ノ諸山、其前面ニ列ル、群山ノ際ニ、大鹿、諸鹿ノ諸瀑  
布アリ、皆流レテ、若櫻川ニ入ル、即ハ東川ノ上流ナリ。○扇

山ハ東境ニ聳エテ、但馬ニ接ス、稻葉山其西ニ立チテ、又字倍山ト云フ、山陰ナル雨瀧、落瀧ハ、共ニ囊川ノ源ナリ。○冲山籠山、其ニ西境ノ高山ニシテ、其後山ノ伯耆美作ニ跨ル者ハ、亦三國山ト云フ、横瀧ハ、其高五十丈、不動魚留ノ諸瀑布ト、共ニ其山谷ノ間ニ懸リテ、下流ハ曳田川トナル。○頭中山ハ、中央ノ高山ニシテ、用瀨ノ東ニ立チ、鷺峯ハ西北ノ隅ニアリテ、山麓ノ志加奴ヲ、伯耆ノ驛路トス、氣多一郡ノ水相集リテ、北ニ流ル、者ヲ、鷺峯川ト呼ベリ、其海濱ニ潮津アリテ、長尾鼻其西ニ出ヅ、凡沿海ノ間ハ、此岬ト向磯崎トアルノミ。○岩井温泉ハ、東隅ニアリテ、其傍ニ湯山池アリ、浦留網代ノ諸濱、相連リテ向磯ニ亘レリ。

鳥取ハ、湯所、吉方等ノ諸邑ヲ弁セテ、人口三萬アリ、播磨ノ姫路ト、相距ル三十里、此地ハ山名氏世々ノ居城セシ處ニテ、北ハ直ニ海岸ニ臨ミ、囊川ハ街市ノ間ヲ流レテ、賀露港ヘ二里、東ハ宇倍山ノ麓ニ至ル一里餘、其間ハ即數里ノ平野ナリ。

伯耆六郡

大山ハ、兩道第一ノ高岳ニシテ、又角盤山、大神山等ノ稱アリ、山麓北ニ延ビテ、海濱ニ亘ル數里、八橋汎入會見ノ三郡其ニ其麓ヲ環レリ、海岸ハ日野川ノ河口ヨリ、東ハ橋津ニ至ル十三里、斷切シテ、岬角ヲナサズ、嶋嶼ヲナサズ、然氏岩礁ノ海底ニ崎ツ者、極テ多ク、舟人ハ瀨ト呼ビ、繩ト呼ビテ、

常ニ航路ヲ戒ムト云フ。○大山ノ溪間ニ瀑布數條アリ、千丈瀧最大ニシテ、直下四十丈、其下流ハ勝田川トナル、劍谷岩谷ノ兩瀑ハ、各十餘丈、共ニ阿彌陀川ニ入ル、其他洗井加勢蛇ノ諸川、皆其山中ノ溪流ヨリ出デ、各直ニ海ニ入ル。  
○大山ノ南陰ハ、美作ニ接シテ、群山相重リ、其際總テ道路ヲ通ゼズ、蛭山人形山ハ、其東脈ニ並ビテ、其ニ國境ニ跨リ、三國山其隅ニ立チテ、又因幡ニ亘レリ。○美德山ハ、東隅ニアリテ、驚峯ト相接ス、其山ハ高峻ナラザレバ、金山岩石ニシテ、頗竒勝アリ、故ニ大山船上山ト、弁稱シテ伯耆ノ三山ト呼ブ。○船上山ハ、中央ノ高山ニシテ、北ハ直ニ大山ニ連ル、後醍醐帝ノ隱岐ヨリ、此國ニ入り給フヤ、豪族名和長年

ガ行在ヲ山上ニ建テ、諸國勤王ノ師ヲ召集セシ處ナリ、其山頗高クシテ、斷崖峻坂、今尚險要ノ地ト稱セリ。

日野郡ハ、大山ノ西陰ニ在リテ、山間ノ一郡タリ、船通山ハ出雲ニ跨リ、三平山ハ、美作ニ亘ル、備中備後ノ界ハ、殊ニ重峻ニシテ、山陽ノ官道ハ、纔ニ四十曲峠ヲ美作ニ通ズ、峻坂三里、山路頗屈折スレバ、此名アリト云フ。○此郡中ハ鐵山甚多クシテ三十餘ノ礦場アリ、山谷ノ水相集リテ、東ニ流ル、九里、即日野川ナリ、其流更ニ北ニ折レテ、大山ノ麓ヨ環リ、又八里ニシテ海ニ入ル、更ニ一派ヲ分チテ、中海ニ通ズル者ヨ米川ト云ス。

天神川ハ、東隅ノ數川ヨ、和田ニ并セテ、北ニ流ル、其海口ノ

西ヲ橋津トス、此地方ハ久米河村ノ兩郡ニシテ、南北ノ幅甚狹ケレバ、諸川、其二十里ニ充タズ、竹田川ハ、人形山ヨリ出デ、三朝川ハ、美德山ノ麓ヲ流ル、相合ヒテ、北ニ下ル、小鴨川ハ、蛭山ヨリ來ル、新村川ト、其ニ流レテ、倉吉國府ノ間ヲ過ダ、此四川會流シテ、始テ天神川ノ稱アリ。夜見濱ハ、又、其形ヲ以テ、弓濱ト呼ブ、西北ニ出デタル洲角ニシテ、其長五里、因テ外海ト中海トノ經界ヲ限レリ、其洲端ハ、出雲ノ鳩根郡ト中江瀬戸ヲ夾ム、即中海ノ門口ナリ、境浦ハ、峠中ニ臨メル舟泊ニシテ、其口ハ東ニ向ヒ、峠際ハ兩岸相逼ル、僅ニ二町餘ナレバ、南岸一里、悉大船ヲ繫グベシ、外海ノ岸ナル、淀江赤崎松谷ノ諸港ハ、灣内淺狭ニシテ、風波ヲ避クルニ足ラズ、故ニ船舶ハ皆此峠間ニ入りテ、碇泊スト云フ、其謂也。

**米子**ハ中海ニ臨メル大邑ニシテ、人口一萬、常ニ深浦ト呼ビテ、亦舟泊ノ處ナリ、因幡路ハ、赤崎國府ヲ過ギテ、鳥取ヘ二十里、又四十曲ヲ經テ、美作ノ津山ニ至ル、三十五里、即出雲ヨリ、山陽ヘ通スルノ官道ナリ。

飛出雲十郡

宍道湖ハ、周回十三里ニシテ、中海ハ十六里、相並ビテ、國ノ北方ニ横ル、上世ハ兩水相通ジテ、意宇海ト呼ビ、且東西ニ兩海口アリシガ、今ハ西口既ニ塞リテ、平野數里ニ亘リ、杵築濱ニ至ル迄、又岡阜ナシ、其湖水ト中海トノ間ハ、馬潟瀬

戸ヲ以テ水ノ鹹淡ヲ分テリ。○神西湖ハ、西隅ノ小湖ニシテ、周回ニ里ニ充タズ、其水直ニ指海川トナリテ、海ニ入ル。往古ハ、籬川、古志川ヲ納ル。○以テ頗大ナル湖水ナリシト云フ。○國中十三里。○中城。○十二里。○御崎。○十三里。○彌山。○西北ノ海端ニ崎チテ、山脈ヲ東ニ列ル。○二十里、旅伏山朝日山ヨリ、嵩山、枕木山トナリ。楯縫、秋鹿、鳴根ノ三郡ニ亘リ。○湖水中海ノ北岸ヲ圍メル。其西端ヲ曰御崎トシ。東端ヲ美保崎トス。北面ハ日本海ノ岸上ニ臨ミテ、岬出デ、灣入り、斷崖相連ル三十里。海上モ巨岩嶮礁、並ビ列リテ、海潮急激ナレバ、其際ニ江角、加賀及鷺浦アリテ、纏ニ風浪ヲ避ケベ。○多古鼻ハ、最北ニ出デ、左右ニ六鳴平、鳴等ノ巨巖アリ。十六鳴鼻ハ、其西ニ在リテ、十六ノ巨礁其岬ヲ遼ル。經鳴最大ナレバ、又經鳴鼻トモ呼ベリ。○美保崎ハ、地藏崎ト云フ。亦巨巖高々峙キテ、海上ニ地御前冲、御前ト唱フル。兩大礁アリ。岬ノ南陰ヲ美保關ト云フ。國中第一ノ良港ニシテ、弓濱ト遙ニ相望ミ。其西三里ヲ中江瀨戸トナス。○日御崎ハ、彌山ノ山端ナレバ、此山ノ古名ヲ御崎山ト云フ。矢利追石ノ雙岬、並ビ出デ、其際ニ宇龍浦アリ。王瓶山ハ、石見ニ跨リテ、西境ヲ限ル。其脈南亘リテ、備後ノ界ニ三國山アリ。是ヨリ東ハ大山脈ノ連峯トナリ。○女龜山、琴引山、及阿圖馬猿政等ノ諸高山、相並グ。其東隅ノ鳥上山ハ、卽伯耆ノ船通山ナリ。○國中モ玉峯坊床ノ諸山ハ、

東隅ヨリ列リ來ルニ、三郡山トナリ、天狗山其北ニ崎キテ、  
頗高ミ、總テ群山ノ際ニハ、銅鐵ノ礦場二十餘坑アリテ、採  
出常ニ多シ。○大國山佛經山等ハ、宍道湖ノ南岸ニ並ビテ、  
北岸ナル旅伏朝日リ、諸山ト相對シ、并セテ神名火山ト總  
稱セリ。

贛州ハ國中第一ノ大河ニシテ、上流ヲ斐伊川ト云ヒ、下流  
ハ直ニ大川ト呼ブ、其流三十里、源ヲ鳥上山ニ發シテ、群山  
ノ間ヲ西ニ流レ、龜嵩川、阿井川ヲ合セテ、北ニ轉ズレバ、三  
刀屋川ハ西ヨリ入り、阿用川ハ東ヨリ注ギテ、水勢頗大十  
川、山圍ノ解クル處ヲ出雲郡トス、嘗テ東西ニ分郡セシム  
アルヲ以テ、郡名ハ尚出東ノ訓稱ヲ用ヰタリ、河流ハ平野

ノ間ニ出デ、大曲ヨリ東ニ折ヒ、兩派トナリテ、宍道湖ニ  
入ル、又出西村ヨリ河水ヲ分キテ、舟運ヲ通ズル者コ、新川  
ト云フ、本川ハ往古、西ニ流レテ、古志川ニ會流セシト云ヘ  
リ。○古志川モ亦西隅ノ大河ナリ、女龜、琴引、兩山ヨリ出  
ヅル者、相合ヒテ、北ニ流ル、十九里、神門郡ノ衆水ヲ集ム  
レバ、又神門川ト呼ブ、其海口ヲ西園濱トス。○能義川ハ、下  
流ヲ飯梨川ト云フ、共ニ郡名ニ因ル者ナリ、玉峯ノ比田川  
ト、三郡山ノ山佐川ト、相合ヒテ、北ニ流レ、富田ヲ過ギテ、中  
海ニ入ル、故ニ又富田川トモ呼ベリ。  
松江ハ宍道湖ノ東岸ニ臨ミテ、人口四萬アリ、兩郡橋ヲ湖  
口ニ架ケテ、街市ヲ其南北ニ列ヌ、橋下ハ舟泊ニシテ、中海

ヨリ出入スル者、皆集ル、而テ外海岸ノ漕輸ハ、湖水ノ一派  
ヲ分キテ、北岸ナル連山ヲ貫キ、峽際ニ里ニシテ、直ニ江角  
港ニ通ズル者、佐田川ト云フ、湖水ハ神名火山、左右對峙  
シテ、娶鷦其中央ニ立ツ、湖面一白、唯此一青アルノミ。○杵  
築ハ彌山ノ南麓ニシテ、出雲大社アリ、松江ニ到ル十一里、  
海濱ハ、西ニ向ヒテ彎曲シ、西園指海ノ諸浦、相並ビテ、三瓶  
山下ニ到ル五里、其海上ニ艤鷦アリ。○安來港ハ、中海ノ南  
岸ニシテ、米子ト相對ス、松江ヘ五里、大根鷦江鷦相並ビテ、  
其正北ニアリ、内海中ノ嶋嶼ニシテ、共ニ居民アリ。

石見六郡

山陰ノ西隅ニ居ル國ニシテ、海岸ハ四十里ニ亘レバ、南北

八十餘里ニ過ギズ、國中ハ山岳相重リテ、南境ノ安藝ニ接  
スル處ハ、大率充山ニシテ、草木繁茂セズ、三石山、冠山、其中  
ニ高シ、西隅ニ青野岳アリ、妹山トモ呼ビテ、直ニ長門ノ德  
佐峯ニ連ル。○静窟岩瀧等ノ勝地ハ、東南ノ山谷ニアリテ、  
三瓶山ハ、高ク國境ヲ限レリ、矢瀧城山、大麻山、鳴星山、高津  
山、及邇摩銀山等ハ、共ニ海岸ニ立チ、川流十餘、各流レテ、海  
ニ入ル者ハ、福光、宇屋下府、木部ノ諸川アリ、清瀧川ハ波根  
湖ニ入り、和江川ハ浮布沼ヨリ出ヅ、兩地ハ共ニ東北隅ノ  
海濱ニ接ス。

石見川ハ、常ニ江川ト呼ブ、中國第一ノ大河ニシテ、其流五十  
餘里、上流ヲ安藝ノ吉田川、備後ノ三次川トス、兩川相會

シテ斜ニ國ノ中央ヲ貫キ、西北ニ流ル、一二十里、其間ハ舟行ヲ通ズベシ、出羽、熊見、矢上、市木、諸川、悉會流シテ、其海口ヲ渡津ト云フ、○高津川ハ、廣瀨、津和野ノ兩川、相合ヒテ、西南隅ヲ流ル、一十五里、高津山下ニ到リテ、海ニ入ル此國ノ海濱ハ、岩礁相連リタル荒磯ニシテ、小嶼數十並ビ崎ツ、其中央ニ立キテ、漸遠キ者ヲ高鳴ト云フ、○港灣ハ外浦ヲ第一トス、瀬戸鳴箭野鳴馬鳴、其前面ニ並ビテ、灣ノ南岸ヲ濱田ト云フ、國ノ大邑ニシテ、松江ヘ三十六里アリ、又山陽ノ通路ハ、市木出羽ノ兩道アリテ、共ニ安藝ノ廣鳴ニ到ル二十六里ナリ、長濱浦ハ、榮螺崎ヲ隔テ、濱田ノ西ニ接シ、瀬戸鳴ニモ、小灣アリテ、三處皆碇泊、便アリ、○温泉リト云フ、

津ハ、浴場アリ、且港泊ノ地タリ、其地ハ、邇摩銀山及大森町ニ接シテ、礦場ノ出入ハ、皆港内ニ送致スト云フ、○津和野ハ、西隅ノ一邑ニシテ、濱田ト相距ル十九里、河岸ニ沿ヒテ、長門ノ通路アリ、而テ周防ノ山口ニ達スルハ、十一里十リト云フ、

隱岐四郡

一國、四鳴ニシテ、出雲ノ正北海上十餘里ニアリ、南ノ三鳴ノ鳴前ト總稱ス、知夫里鳴ハ、周回七里、西鳴ハ二十里、是ヲ知夫郡トス、中鳴ハ、沿回十六里ニシテ、海士郡ナリ、北ノ大鳴ハ、周吉穩地ノ兩郡ニシテ、其周回ハ三十里、是ヲ鳴後ト呼ブ、前後相距ル四里、群鳴其間ニ並ビテ、松鳴稍大ナリ、其

他ハ大森音部工股星上等ノ諸嶋並シテ、其數ハ大小一百八十嶋アリ、總テ隱岐小嶋ト呼ベリ。ハ三十里晏上島野村保關ハ海程十四里アリ、嶋ノ西北ハ赤灘瀨戸ヲ以テ、西嶋ニ接ス、峽際最狹シ。○西嶋ハ、兩地ニ分レテ、船越ノ地狭相連ル、其西ニ浦郷港アリ、燒火山ハ東地ノ南岸ニ立チテ、其麓ヲ大山脇ト稱ス。此嶋ハ後醍醐帝ノ行宮跡アリテ、今尚黒木御所ノ名ヲ存セリ。○中嶋山、後鳥羽帝ノ崩處ニ立テ、森里ニ御陵地アリ、知々井崎ハ、嶋ノ東端ニアリテ、岬側ノ小灣モ亦知々井港ト呼ブ。大滿寺大峯ハ、嶋後ノ大山ニミテ、又摩尼山トモ云フ、葛尾

山横尾山等、相並ビテ、全嶋皆山ナリ、其山際ニ大平山ノ鐵坑アリ、又西南ノ溪間ニ、壇鏡那知ノ兩瀑布アリテ、直ニ海二注ギ、八尾川ハ、大峯ヨリ出デ、西郷港ニ入ル。○此嶋ノ四面ハ、大率岩礁斷崖ニシテ、岬角モ亦多シ、白嶋鼻ハ、北角正シテ、西ニ那久崎アリ、東南ニ西郷崎アリ、西郷港ハ、嶋中ノ良灣ナルバ、隱岐港ト稱アリ、灣口東南ニ向セテ、美保關ニ到ル舟路、十八里アリ、此他ノ港泊ハ、南岸ニ加茂箕浦アリ、西岸ニ福浦アリ。此國ノ日本海中西邊ノ絶嶋ニシテ、其西北海上ニ松嶋竹嶋、兩嶋アリ、相隔ル殆一百里ニシテ、朝鮮ニテ蔚陵嶋ト稱ス、近來定メテ其國ノ蜀嶋トナスト云フ。

## 物產

但馬石見、銀礦及伯耆出雲、銅鍛ヲ全道第一ノ良産トナス。石見ハ又銅鍛譽石等ノ名産アリ。其他、石炭石灰石、石燧石、石英、蠟石、磁石、硯石、溫石ノ類ヨリ、蠟棗、果實、蜂蜜、蕨繩、葛粉等ハ、共ニ山、多クシテ、平野ノ少キコト證スベシ。故ニ養蠶殊上盛ニシテ、且多ク山繭ヲ養フ。丹波貫縞丹後縮緬、伯州木綿、石見紬等、其最有名ナル者ナリ。紙ハ但馬ヲ良產トシテ、烟草ハ丹波ヲ上品トス。漁獵ハ沿海ニ鰯、鯖、鯛、鰆、鱈、鰆、及烏賊、海鼈ノ屬アレビ。松江ノ鱸ノ美味ニシテ、養父川ノ鮎ノ香氣アル。若カズ、海草、城崎海苔、十六嶋海苔、共ニ奇品トシテ、藥草ハ出雲ノ御種人參コト、輸出ノ多キ者ルノミ。

トス。其他ハ朝倉山椒、雲州蜜柑等モ、其名頗高シ。陶器ハ古ヨリ出雲燒ヲ稱シ、近頃ハ出石ノ白磁、最其精工ナルヲ貴ブ。柳行李ハ豊岡ニ製シ、白珊瑚ハ浦留ヨリ生ゼリ。一ハ衣筐ノ便用ナル者ニシテ、一ハ食箸ノ賞翫スペキ者ナリ。隱岐ハ、山中ニ縱板幸板アリ。海產ニ鰐、鮑、海參、及和布、荒布アリ。其嶋タルヤ、恰北陸ノ佐渡ノ如シ。然氏僅ニ鍛坑一處アルノミ。

其船又小之令其刺士武夷山吹之怒其難而難故  
劍山中ニ鑿通幸对て其船通之能通船參父母味本萬中及  
道、財田十八者ニミテ一、立落、賞賛スニナガサナム  
ト、其船、豐岡ニ繋シ白壁殿ハ前留日也主ナセラニ  
ト、其船、神倉山冲裏川登時、子其多醜高、開器古

播磨十六郡  
山陽道ノ咽喉ニシテ、山陰道ノ通路モ、二丹ノ外、皆此國  
ヨリ官道ヲ起ゼル、兩道中間ノ連山ハ、大山脈ノ西ニ連ル  
者ニシテ、氷山最高峻ナリ、故ニ國ノ北境ハ、丹波美作兩山  
國ノ間ニ居リテ、黒尾山、雪彦山笠形山等相並ブ、三艸山御  
岳山等ハ、東南ニ赴キテ、丹波攝津ノ界ヲ限ル、連山一帶、其  
東南隅ノ海岸亘ル者ハ、再度鐵掲等ノ山脈ヲ承ケテ、神  
出山ニ、雄岡、雌岡、雙岡アリ、高御位山ハ、其西ニ連リテ、山  
北ニ法華山アリ、此連山ノ北陰ニハ、嬉野西野等ノ高原ア  
リテ、山南ノ印南野明石浦等、相列レリ、○書寫山ハ、中央ノ  
高山ニシテ、廣峯明神山、增位山等、其東ニ並ビテ、法華山ト

相連ル、又麻生山ハ、海岸ニ立キテ、播磨小富士ノ稱アリ。川流數條、皆東北ヨリ來リテ、各海ニ入ル。市川ハ、但馬ヲ出デニ、中央ヲ流ル、十二里、兩川ニ分レテ、姫路ヲ抱キ、水流ハ、阿成瀬ニ注ギ、支流ハ、飾磨川ト呼ビテ、其海口ヲ飾磨津トス、津西ニ又青山川アリ。○加古川ハ、丹波ヨリ來リテ、河中ニ岩石並ビ立ツレバ、瀧野川ノ稱アリ。三草川、三囊川等、相會シテ、印南野ヲ過ギ、十九里ニシテ、高砂港ニ入ル。其河口以西ノ海岸ハ、石寶殿、曾根松等ノ名勝アリ。テ、麻生山ニ至ル。山下ハ、即阿成瀬ナリ。○揖保川ハ、上流ヲ宍粟川ト云フ。蓋其エ郡名ニ因ル者ナリ。永山ヨリ出デ、其流十五里、龍野ヲ過ギテ、三派ニ分ル。○千種川ハ、西北隅、諸水ヲ集メテ、白旗山下ヲ遼ル、亦十五里ノ長流ニシテ、赤穂濱ニ注グ。

此國ノ海濱ハ、大率平坦ニシテ、海上ハ遙ニ四國嶋ト相向フ。淡路嶋、其東ヲ限リ。小豆嶋、其西ヲ遮リテ、中間十餘里、是ヲ播磨灘ト呼ブ。家嶋ノ外、又嶋嶼ナシ。○家嶋ハ、周回四里、嶋陰ニ良灣アリテ、室津ト相對シ、其間ニ里ヲ隔ツ、男鹿坊勢及西嶋等、十餘ノ屬嶋アリ。○室津ハ、古ヨリ有名ノ舟泊ナリ。正南ニ開キテ、三小嶋、其港口ヲ擁スレドモ、飾磨津ノ繁盛ナルニ若カズ。○坂越港ハ、室津ノ西三里ニ在リ、而テ兩港ノ際ハ、岬出デ、灣入りテ、其沿岸殆八里ニ及ベリ。○赤穂ハ、西隅ノ一邑ニシテ、備前ノ界ニ接ス。其海岸ニ御崎綱

崎アリ。○明石ハ、東隅ニアリテ、人口一万、姫路ニ至ル九里餘、其海濱ハ、須磨浦ニ連リテ、白砂青松、相亘ルヲ數里、其間ニ舞子濱ト呼ベル勝地アリ。淡路嶋其前面ニ當リテ、明石瀬戸ヲ夾ム、峽際ノ直徑ハ、一里ニ充タズ。

姫路ハ、人口二万五千アリ、赤松氏ノ、此國ヲ領セシ初ハ、白旗山ニ居リシガ、其後居城屢徙ル、羽柴氏ニ至リテ、始テ此地ニ定メシト云フ。此地ハ中國、西國ヨリ、京畿ニ至ル要口ニシテ、神戸港ト相距ル十五里、又海岸ハ、飾磨津ニ一里ナリ、山陰道ノ官道ハ、生野銀山ニ達スル十二里、新ニ車馬ノ通路ヲ開ケリ、而テ因幡出雲ノ兩路ハ、其ニ美作ニ通ジテ、國境ニ至ル、各十餘里ナリ、故ニ四方輻湊ノ大邑ニシテ、安

藝ノ廣島ノ外ハ、全道復此繁盛十三

美作十二郡

和銅六年、備前ノ英多勝田、苦田、久米、大庭、真嶋ノ六郡ヲ割キテ、此國ヲ置ク、然ニ其郡名ノ轉換シテ、三字、四字等ヲ用キルハ、他國ニ其例少シ、蓋吉野ハ、英多ヨリ分レ、勝田ハ、南北兩郡トナル、久米モ亦南條、北條ニ分ル、苦田ハ、苦東、苦西トナリシガ、更ニ其東西ヲ分チテ四條トナセリ、但真嶋、大庭ノ二郡、其舊規ヲ變ゼズト云フ、  
四圍皆山ナリ、北境ハ、大山脈ノ最重峻ナル處ニシテ、四箇山ノ脈、但馬、播磨ノ間ヨリ來リテ、三國山後山、離倉山等、東北隅ニ聳エ、那岐山、更ニ高シ、人形山、蛭山等、其西ニ並ビテ、

伯耆ノ界ニ亘ル、其脈遂ニ大山ニ接ス。○泉山ハ中央ノ正北ニ立チテ、其後陰ニ岩井瀧アリ、直流一百八十丈。○高峯ニ上山ハ、南境ノ中央ニ並ビテ、備前ノ界ヲ限レリ。東西ノ兩大河、其左右ヲ夾ミテ、南ニ流レ、而テ備前ノ界ニ、梨木屹アリ、又播磨ノ通路ヲ萬能屹トス、其他杉木屹、黒尾屹等アリ、屹ハ猶屹ト云フガ如シ。

河流ハ東中西ノ三川、相集リテ、二條トナリ、其ニ備前ニ入ル、其西川ハ、高田川ト云フ、源ヲ大山蛭山ノ深谷ニ發シテ、神庭瀧、神代川等ヲ弁セ、勝山ヲ環リテ、又備中川ト合フ、其流二十四里、津山川ハ岩井瀧ヨリ出デ、南ニ下ル數里、東ニ轉ジテ、久米皿山ノ麓ヲ流ル、久米川、河面川等、東北ヨリ

來リテ、津山ハ東ニ會ス、川流復南ニ轉ジテ、國ノ中央ヲ流レ下ル、故ニ中川ト云フ、環流二十里、東川ト相會スル處、コ國境トナス、東川ハ、江見川ト稱シテ、其上流ヲ吉野川ト呼ブ、東北隅ノ山間ヨリ出デ、倉敷川ト相合フ、其流亦十餘里ニ及ベリ、諸川ノ兩岸ハ悉斷崖ニシテ、水流頗急駿ナレドモ、又極テ清冷ナリ、中川ノ下流ニ、山伏谷地藏岩ト呼ベル景勝アリ、又神代川ノ源ナル洞門ハ、殊ニ其奇絕ヲ極ムト云フ。○此國小池沼温泉モ、亦多シ勝間田、壺井、大澤、ノ三池ハ、各流テ、上ノ三川ニ入り、浴場ハ中央ニ湯郷アリ、湯原真加奥津、ノ三湯ハ、共ニ西北ノ山際ニ出ヅル者トス、津山ハ、河岸ニ臨ミテ、人口一萬五千、且河運ノ便アリ、備前

岡山ニ至ル十五里、此地ハ山陰ノ通路ニ當リテ、東ハ萬能屹ヲ經テ姫路ヘ二十二里、又西ハ四十曲峠ヘ十里餘、即出雲ノ官道ナリ。○院莊ハ津山ノ西ニアリ、其間ハ行松相連ル。一里、河水ヲ隔テ、皿山ト相對シ、頗勝景ノ地ナリ。院莊ノ後醍醐帝ノ隱岐ノ徙テ、給フ時ニ兒嶋高徳ガ詩句ヲ其館樹ニ題セシ舊蹟ナレバ、新ニ櫻神社ヲ奉祀セリ。

里備前八郡

吉備ハ山陽ノ大國ニシテ備前、備中、備後ノ三國ニ分チシガ、又美作ヲ置キテ、四國トナル、故ニ此國ハ、四境狭小ニシテ、東ハ三石峠ヲ以テ、播磨ニ界シ、西ハ備中ノ界ニ、吉備中山アリ、兩山ノ間、相距ル十四里、而テ南北ハ兩大川ノ流路、

共二十餘里ニ過ギズ、其地勢ハ中央以北、悉山谷ノ地ナレドモ、西南ハ内海ノ涯ニ沿ヒテ、備中ニ亘リ、平野相連リテ、甲部川ニ至ル迄、又岡阜ナシ、其間ニ溝渠ノ設、開墾ノ業、其二事早ク行ヒテ、河運水漕ノ便、最盛ナリ、沖新田ノ如キハ、内海中ニ石堤ヲ築キテ、海潮ノ衝突ヲ禦ギ、兩大河ノ間四里、水田ヲ開キテ、一番ヨリ十番ニ至ル、其收穫ハ一年六万石ニ及ブト云フ、

大手龍天ノ兩山ハ、北境ノ中央ニ並ビ、東ハ東大川ヲ隔テ、八塔寺山ニ連リ、西ハ西大川ヲ夾ミテ、加茂山ニ對ス、又兩河ノ岸上ニ熊山、金山アリ。

東大川ハ、本名ヲ吉備川ト云フ、美作ノ中川、東川、相會流セ

シ者ニシテ、其流、十一里、常ニ津山ノ舟運アリ、熊山ヲ過ギ  
テ、山圍始テ解ケ、二里ニシテ内海ニ入ル、其河口ヲ西大寺  
ト云フ。○西大川ハ、旭川ト呼ブ、南流十三里、金山ヨリ南ハ、  
兩岸漸平遠ナリ、岡山ヲ貫キ、一里ニシテ、福嶋港ニ注グ、亦  
内海中ノ舟舶ナリ。

岡山區ハ、人口三萬アリテ、姫路ト相距ル二十一里、此地ハ  
浮田氏ノ舊城ナリシガ、池田氏ノ封國トナリシヨリ、心ヲ  
民政ニ用ヰテ、水利墾田等ハ、皆其施設スル所ニ係レリ、又  
學校ヲ閑谷ニ建テ、厚ク文教ヲ敷クト云フ。

兒嶋ハ瀬戸内海中、大嶋ニシテ、即一郡ノ地ナリ、東西十  
餘里ニシテ、周回三十餘里ニ及ベリ、然氏其西北ノ端ハ陸  
地ト相接シテ、一條ノ河水ヲ備中ノ界トス、即藤戸渡ト呼  
ビシ處ニテ、壽永中佐々木盛綱ガ、騎涉セシ舊跡アリ、故ニ  
嶋ノ北岸ハ、一ノ内海ヲ抱キテ、兩岸相距ル二里、東西ハ四  
里、兒嶋灣ト呼ビテ、中央ニ高嶋嶋アリ、其灣口ハ、正南ニ  
向ヒテ、東西共ニ米崎ト呼ビ、峽際僅ニ四百間。○常山ハ灣  
上ニ立キテ、嶋中ノ高山ナリ、山半ヲ兒嶋高德ノ城趾トス、  
其西南ニ瑜伽山アリ、山麓ヲ遶リテ、下津井田浦日比ノ諸  
港相並グ、即嶋ノ南岸ニシテ、四國嶋ノ讚岐ト相對ス、海幅  
最狭クシテ、三四里ニ過ギズ、其際嶋嶋極テ多シ、中央ニ大  
嶋小嶋ノ兩嶋アリテ、嶋際ヲ嶋戸ト呼ブ、其西ハ釜嶋大嶋  
六口嶋等、相列リテ、讚岐ノ鹽飽七嶋ト相交リ、石嶋ハ周回

二里半多々、兩國ニ屬セリ、其西北ニ兩水嶋アリ、下嶋ノ亦  
備中ニ屬シテ、以西ヲ水嶋灘ト呼ベリ。○趙戸ノ東氏、高嶋  
豎塲嶋等相並ビテ、大嶋ノ米崎ノ峠外立ツ、鹿久井嶋ハ、  
東隅ノ大嶋ニシテ、播磨灘ニ向ク、張嶋頭嶋曾嶋舊嶋等、共  
丘陸地ニ接シテ、大多府嶋ニ、大多府港郭也、前嶋ノ牛窗瀬  
戸ヲ夾ム、牛窗ノ國中第一ノ良港ニシテ、岡山ノ東南六里  
ニアリ。

里備中十一郡、其形狹長ニシテ、東西八十里ニ充タザレバ、其南北  
此國也、其形狹長ニシテ、東西八十里ニ充タザレバ、其南北  
八、河邊川、其中央ヲ流レ下ル三十里、即甲部川ナリ、源ヲ伯  
耆備後界ナル三國嶺ニ發シ、新見唐松ノ諸水ヲ合セ、

南下リテ、松山川トナル、河中ニ蟻瀬、蜂瀬等ノ急湍アリ  
云、往々行舟ニ害アリ、成羽川ハ備後ヨリ來リテ、西流二十  
里、相會シテ、東南ニ環リ、官道ナル河邊驛ニ至リテ、小田川  
ヲ弁セ、更ニ分レテ、兩派トナリ、連嶋ヲ抱キテ、各海ニ入ル、  
國中第一ノ巨流ナレバ、直ニ大川ト呼ビ、一國ノ水、此河ニ  
注ギ入ラザル者ハ惟東隅ノ大井川ノミ、却テ其分流ナル  
長良川ヲ納レテ、兒嶋灣ニ注ゲリ。

國中ハ山岳多く、峙テドモ、東南ノ一隅ニ平野相連ル、吉備  
中山ハ、平野ノ東北ニ立チテ、又鯉山ト呼ブ、龍王山、其後ニ  
立チテ、山麓ニ高松ノ故城アリ、即羽柴氏ガ、水攻ヲ施シ、  
古戰場ナリ、岩屋山、合谷等ハ、其北ニ列リテ、頗、奇勝ノ處ト

ス雞足山高々中央ニ崎チテ、高倉山ト相並ズ、山下ノ一邑ヲ高梁トス、松山川ヲ隔テ、阿部山ト相對ス、其岸下ハ、即成羽川、合流ノ處ナリ、○劍山君山及大烟三室ノ諸山、北境ヲ限リテ、大佐山、赤瀧山、其東ニ並ブ、群山ノ際ニ銅鐵礦場アリ、○彌高山ハ、西境ニ立チテ、備後ニ接ス、大倉山其脈ヨ受ケテ、東ニ連リ、因テ西隅ノ地勢ヲ兩分ス、成羽川、小田川ノ其流路ヲ異ニスル所ナリ、海岸モ亦一帶ノ連山相並ビテ、東ニ二萬山アリ、西ニ應神山アリ、陽生山其中間ニ立チテ、舟行ノ目標トナル、御岳棗山ハ、直ニ岸上ニ崎チテ、神鳴ト蟬戸ヲ夾ム、峠内ニ小戸洲大戸洲アリ、其西北ヲ笠岡港トス、岡山ニ至ル十三里、此港

小序嶋其南岸ヲ抱クニ以テ、灣内稍深シ、總ニ此國ノ海濱ハ、淺沙相亘リテ、港灣少々、此他山中央ニ玉嶋港アリ、會ミ、然ニ大船ヲ繫ガニ能ハズ、トニ御用上人也。○主水川、聚備後十四郡、御神山ハ、神石甲奴三上ノ三郡ニ跨リテ、山中ニ岩石多シ、石橋最奇絶ニシテ、其地ニ帝釋寺アレバ、俗ニ帝釋ノ神橋ト呼ブ、是ヲ中央ノ高山トス、星居岡田及高山岳山其南ニ並ビテ、東ハ龜岳、蛇園山トナリ、又西八宇根天神ノ兩岳相

列リテ、安藝ノ大土山ニ連レリ、此中央ノ連山ヲ以テ、地勢ヲ南北ニ分チ、三次惠蘇奴可<sup>シ</sup>諸郡ハ、其北陰ニアリテ、出雲ニ接シ、大鐘吾妻ノ諸山相並ビテ、美古登山、其中ニ高淺多飯过岳、猫山等ハ、東ニ亘リテ、伯耆備中ノ界ヲ限ルリ、此諸郡中ハ、鐵山多クシテ、其礦場ハ、百八十餘坑アリ、

東城西城ノ兩川ハ、共ニ北境ヨリ出デ、東西三分レ流ル、東城西城ノ兩川ハ、共ニ北境ヨリ出デ、東西三分レ流ル、下ル十六里、門田ヨリ始テ舟行アレバ、門田川トモ云フ、其西ニ櫃田川アリ、共ニ流レテ、三次川ニ入ル。○三次川ノ源ハ、中央連山ノ溪谷ニ發スル者、相集リテ、南川、西川ト會シ、西ニ流ル、一三十里、三次町ニ至リテ、門田櫃田ノ兩川ヲ合セ、又、安藝ノ吉田川ト相會シテ、北ニ轉シ、國境ヲ限ル。○六里ニシテ、石見川トガル、即中國第一ノ大河ナリ、○蘆田川ハ、中央以南ノ衆水ヲ集メテ、御調川ト會シ、東南ニ流ル、十二里、又加茂川ヲ鶴橋ニ合セテ、南ニ赴キ、其海口ニ蓑鳩アリ、三里ニシテ、瀬戸内海ノ要津ナリ、阿武兔崎

鞆津ハ有名ノ舟泊ニシテ、瀨戸内海ノ要津ナリ、阿武兔崎其西ニ出デ、田鳩ト海峽ヲ夾ム、岬頭ニ觀音堂アリ、仙醉皇后ノ諸鳩ハ、港ノ東南ヲ擁シテ、其北ハ蓑鳩ニ接セリ、○尾道ハ人口一萬、中國街道ノ驛路ニ當リテ、廣島ニ至ル二十二里、且此地ハ、向鳩ト相對セル港灣ニシテ、峽間一里、皆大船ヲ繫グベシ、鞆津ハ運輸ノ出入ニ便ナレドモ、此港ノ

安穩ナルニ若カズ港東ニ今津ノ入江アリ、戸崎柳津等其岸ニ臨メド丘、港泊ニアリ。○三原ハ西隅一邑ニシテ、亦人口一萬アリ、因嶋其前面ニ横リテ、東ハ岩子嶋大細嶋ヲ列キ、西ハ安藝ノ生口高根ノ諸嶋ニ接ス、故ニ嶋陸ノ間八東西四里、海峽ヲナシ、水深クシテ、大艦巨舶モ亦碇泊ニ堪フ。小早川隆景嘗テ居城セシ處ナリト云フ、此地ハ尾道ノ西三里ニシテ、海濱ノ道路ハ糸崎永井浦等、其風景ノ美ナル。○須磨明石ニ次グト云フ。○福山ハ、人口二萬、東隅ノ大邑ニシテ、鞆津ト相距ル三里、街市ノ間ニ蘆田川ノ分流ヲ引キテ、頗運漕ノ便アリ。○中國第一太河也。○中野川也。此國ノ嶋嶼ハ、其最大ナリ者ヲ、因嶋トス、周四十里アリ、向

嶋田嶋、コレニ次グ、其他ハ横嶋百嶋賀嶋等ナリ、走嶋ハ鞆津ノ南一里ニ立チテ、其傍ハ東西ノ外洋ヨリ進ミ來ル潮流ノ相逢フ處ナレバ、舟人ハ、出逢ノ汐ト呼ベリ。

安藝八郡

此國ハ嶋嶼頗多クシテ、一百三十餘嶋アリ、然氏其居民アル者ハ、三十嶋ニシテ、其他ハ大率皆巨巖小嶋ナルノミ、能美嶋最大ナリ、其地東西ニ分レ、又北ハ地峽ヲ以テ、江田嶋工接ス、其周回ハ合セテ二十八里、人口三萬アリ、其次ヲ倉橋嶋トス、周回二十五里ニシテ、二萬ノ居民アリ、其南岸ニ鹿老渡港アリ、此嶋毛倉橋瀬戸、渡子ノ三地ニ分レテ、一嶋三名アリ、蓋往古ハ半嶋ノ地ナリシガ、平清盛ガ屢巖嶋ニ

詣ルニ當リ、海路ノ迂回ナリトテ新ニ海峽ヲ開キテ舟路ヲ通ゼシカバ、始テ陸地ト相隔リタリ、此峽ハ穩戸瀬戸ト稱シ、其際六町、對岸一町ヨリニ町半ニ及ベリ、其南口ニ情嶋アリテ、入峽ノ目標トナルト云フ、○蒲刈嶋、大崎嶋ハ、各上下兩嶋アリ、大崎上嶋ハ、周回十二里、人口一萬、下嶋ハ六里ニシテ、御手洗港アリ、上蒲刈ハ、周回七里、下蒲刈ハ四里アリ、其間ニ生野嶋、豊嶋等ノ群嶋、相並ビテ、陸地ト海灣ヲ抱ク、是ヲ瀬戸海ト云フ、生口、佐木、高根ノ三大嶋ハ、東隅ニ在リテ、三原海峽ノ西口ヲ擁シ、其西ハ伊豫ノ群嶋ト相接セリ、○巖嶋ハ、西隅ノ大嶋ニテ、嶋峯ヲ彌山ト云フ、日本三景ノ一二シテ、周回八里、皆斷崖奇巖ニシテ、七浦ノ勝アリ、其北ニ向ヘル小灣、中正中ニ、巖嶋神社アリ、其社殿ハ、清盛ノ造營セシ所ニテ、崖ニ倚リ、水ニ架シ、左右ニ長廊ヲ列テ、海潮ノ満ツル時ハ、殿廊共ニ水上ニ浮ズガ如シ、廣嶋ヘ五里、四方ノ人ノ來リ遊ブ者、常ニ多シ、天文中、周防ノ陶全姜、其君大内義隆ヲ弑セシ時、毛利元就欺キテ此嶋ニ誘ヒ出シ、遂ニ夜雨ニ乘ジテ、全姜ヲ誅セシ古戰場ナリ、毛利氏ノ大業ヲ成シ、ハ實ニ此一義戰ニ因ルト云フ、此嶋ハ遙ニ江田嶋ト相對シテ、其内ヲ廣嶋灣トス、重山、劍山、劍山

此國ハ山陽ノ大國ニシテ、東ハ備後ノ界ニ沼田川アリ、西ハ周防ノ界ニ大竹川アリ、其間ハ路程殆三十里、其廣嶋以東ハ、大率坂路ナレドモ、以西ハ海濱ノ平路十里ニ亘レリ、

○國內ハ山多クシテ、阿生山、吳婆々宇山、相對シテ、廣嶋ノ北ニ並ブ、白木鷹巣ノ諸山、其東ニ連リテ、國ノ中央ヲ限り、其東北ヲ大土山トス、鬼城山ハ、周防ノ界ニ接シ、大峯極樂寺山等、其東ニ列リテ、又阿生山ニ連ル、此連山ノ陰ハ、山縣高田ノ二郡ニシテ、石見ニ界シ、中央ニ刈尾山アリ、西二十方山アリ、東ニ犬伏山アリ、共ニ大山脈中ノ連峯ナレドモ、國界ノ群山ハ、禿山空野ニシテ、草木ノ繁茂セザル者、往々相亘リ、數里ノ間、水流ヲ絶ツ處アリト云フ、然ニ東北ハ、鐵山多クシテ、丸山、篠山、高谷舟谷等ノ礦場アリ、○灰峯能呂山ハ、共ニ海岸ニ立チテ、山麓ノ二河瀧ハ、兩條直下シテ、頗竒觀ナリ、此山ノ南端ヲ穩戸トス、峽東ヨリ沼田川ノ海口ニ至ル三十里、即瀬戸海ノ北岸ニシテ、忠海内海等ノ諸港アリ、

八木川ハ、又大田川ト云フ、源ヲ刈尾山ニ發シテ、東西ニ流ル、二十三里、阿生山ノ麓ヲ環リテ、南ニ轉ジ、數派ニ分レテ、共ニ廣島ニ注グ、戸野、椋梨ノ兩川、相合ヒテ東ニ流レ、十里ニシテ、三原海峽ニ入ル、即沼田川ナリ、西條川モ亦其流、流ハ瀬戸海ニ注ギヘドモ、惟吉田川獨東北ノ山間ヲ流レテ、石見川ノ一源トナレリ、吉田川ハ、又山縣川ト云フ、石見

ノ界ヨリ出デ、吉田ヲ過ギ、備後ノ界ヲ限リテ北ニ環ル、  
國內ヲ流ル者、二十六里ニ及ベリ、其兩岸ハ漸平坦ニシ  
テ、吉田ヨリ舟運アリ、  
廣嶋區ハ、中國第一ノ都會ニシテ、大坂ニ至ル九十里、街市  
ハ四方一里ニ亘リ、戸數二萬、人口八萬ニシテ其繁盛ナル  
トハ名古屋金澤ノ兩區ニ次ゲリ、本城ニ鎮臺ヲ置ク、大田  
川ノ下流、分レテ京橋、猿猴、猫屋本安ノ四川トナリテ、市間  
ヲ賈キ、其海口ハ、廣嶋灣ノ北岸ニシテ、灣内ニ宇品、金輪、及  
似嶋等相並ズ、宇品嶋ニ小深港アリ、廣嶋ト相接シテ、海路  
ノ運輸ハ、皆此港ニ就キテ、出入ヲナスト云フ、○吉田ハ廣  
嶋ノ東北十一里ニアリ、毛利氏ノ舊城趾ニシテ、元就ノ中

國十三州ヲ領スルニ及ビテ、新ニ廣嶋ニ築キ、因テ居城ヲ

移シ、ト云フ、

周防八郡

周防灘三十六里、其西ハ長門ニ亘リ、東ハ大嶋郡ノ群嶋相  
並ビテ、四國嶋ノ屬嶋ト相接ス、正南ハ遙ニ九州嶋ト相對  
シテ、其間十餘里ニ過ギス、

八代嶋ハ、周回二十八里、人口六万アリ、大嶋郡ノ本嶋ナレ  
バ、又直ニ大嶋トモ呼ベリ、嘉納山ハ、嶋ノ中央ニ立チテ、岳  
山ト云フ、家室港ハ、正南ニ向ヒテ、港前ニ冲家室嶋アリ、此  
嶋ハ其形狹長ニシテ、西廣ク東細シ、其細端長ク出ヅル、  
三里、櫛笥崎ト云フ、岬前ニ情嶋アリテ、伊豫ノ怒和津和ノ

兩嶋ニ接ス、而テ西北ノ海岸ニ、大畠瀬戸アリ、陸地ト相夾ミテ、相距ル八町、其海路ノ奇險ナルコハ、阿波ノ鳴門ニ次グ、故ニ又大嶋鳴戸トモ云フ、此郡ハ大小七十ノ屬嶋アリテ、長嶋頗大ナリ、大嶋ノ西ニ横リテ、周回九里、其東北ニ上關港アリ、平郡鳴屋嶋ハ其南ニ並ビテ、佐合嶋、馬嶋、牛嶋等ハ、其西北ニ列ル、岩見嶋ハ最西ニ立キテ、是ヨリ早鞆海峡ニ至ル二十餘里、海上又、鳴嶼岩礁ナシ、惟、陸地ニ沿ヒテ、向嶋、大津嶋、笠戸嶋等アリ

此國ノ海岸ハ、其正南ニ向フ者五十里、港灣、相列リテ、舟泊ノ地頗多シ、西隅ニ秋穂、大海西浦ノ諸港アリ、三田尻港ハ、頗繁盛ニシテ、中國街道ナル官市驛ト相連リ、港口、東南ニ

向ヒテ、向嶋其前ニ横レリ、中關港ハ、三田尻ノ南ニアリ、上關下關ノ中間ナレドモ、太船ヲ繫グト能ハズ、○室津室積ハ、共ニ東南ニ突キ出デタル海岸ニ臨ミテ、西南ニ向フ、室積港ハ、赤石崎出デ、、灣内水深シ、故ニ舟舶ノ常ニ集ルコハ、三田尻ニ次グト云フ、室津ハ其南ナル岬端ニ在リテ、上關ト相向フ、峽間、二百間、是ヲ上關瀬戸ト呼ブ、○德山モ亦官道ノ驛路ニ當リテ、宮市ト相距ル七里、其海岸ハ、大嶋出デ、海中ニ亘ルコハ三里、半嶋ノ地ニシテ、其西ハ黑神大津ノ兩嶋ト、海灣ヲ圍メドモ、港泊ニアラズ、笠戸嶋ハ周回九里、大嶋ノ東ニ横リテ、其西北灣ハ、舟泊ノ用ニ堪フ、佐波椹野ノ兩川ハ、中央以西ノ河流ニシテ、佐波川ハ南流

十四里宮市ノ西ヨリ、西ニ環リテ、西浦ニ注グ、舟運ハ上流  
九里ニ及ブ、椹野川ハ、山口ヲ過ギテ、下流ハ小郡川ト呼ブ、  
即國ノ西隅ナリ、鳴田川ハ、東南ノ諸水ヲ集メテ、其海口ヲ  
淺江浦ト云フ、室積港ノ西北ニ亘リテ、其海濱ハ、平沙行松  
相連ル、數里、其景色ハ、猶、明石糸崎ノ如シ、岩國川ハ、國中  
ノ大川ニシテ、石見ノ界ヨリ出デ、東ニ流ル、丁二十四  
里、舟運ハ亦九里ヲ通ゼリ、岩國山ノ麓ヲ環リテ、錦川ノ名  
アリ、岩國ハ、木口一萬ニシテ、東隅ハ、一邑ナリ、此地ハ有名  
ナル錦帶橋アリ、錦川ノ中央ニ三箇ノ石臺ヲ築キテ、基柱  
トナシ、橋ノ長、一百二十五間、分キテ五架トス、俗ニ算盤橋  
ト呼ブ、蓋洪水ノ害ニ豫備スル者ナリ、上ノ諸川ハ、皆南海  
岸ニ注グ者ナレドモ、此川ノ海口ハ、廣嶋灣外ニ臨ミテ、由  
宇、新湊等ノ港浦相列リ、南ハ、大島瀬戸ヨリ、北ハ、大竹川ノ  
海口ニ至ル十里、其海上ニハ、柱嶋、端嶋等相並ブ、  
秘密岳ハ、水尾山ト相並ビテ、木谷山最高シ、共ニ東北隅ニ  
重リ聳エル者ニシテ、其中央ニ亘ル者ハ、大將陣、烏帽子等  
ノ諸山、相連リ、南ニ赴キ、千坊山ハ、室積ノ港上ニ立ツ、其南  
ハ、一岬角トナリテ、岬端ノ大座山ハ、八代嶋ノ岳山ト相對  
ス、大座山下ハ、即、室津ナリ、要害、日暮、及金峯熊岳等ハ、中央  
ヨリ西ニ亘リテ、其西隅ニ方便山アリ、兩峯並ビ立チテ、長  
門ニ跨ル、其此國ニ屬スル者ヲ東方便ト呼ベリ、  
山口ハ、西北隅ノ大邑ニシテ、人口二萬アリ、宮市ノ北、四里

餘ニシテ、廣嶋ト相距ル三十四里、連山其四面ヲ圍ミテ、高峯最高シ、古ヨリ險要ノ地ト稱シテ、大内氏、十二世、三百五十年、此地ニ治ス、義興、義隆、最富強ニシテ、中國、西國ノ七國ヲ領シ、常ニ帝室ノ衰微セルヲ憤リ、皇居ヲ遷セントテ、九條ノ大路ヲ開キシテアリト云フ、

長門六郡

本嶋ノ背脊ニ亘リ來レル大山脈ハ、此國ニ至リテ盡ク、故ニ中國兩道ノ西端ヲ受ケテ、其連山ヲ中央ニ列木、因ニ陰陽ノ地勢ヲ限ル、其山北ノ海岸ハ、石見ノ西ニ連リテ、日本海ニ向ヒ、山南ノ海濱ハ、總テ周防灘ニ臨メリ、中央ニ連山ハ、石見ノ界ナル德佐峯ヨリ起リテ、西方便山

ニ連リ、日岳、櫻山、及、高丸、花尾、雁飛、桂木ノ諸山等、西ニ亘リテ、最端ヲ豐浦山トス、王峰貴飯崎、大寧寺等ノ坂路ヲ、其間ニ穿チテ、南北ノ通路トナセリ、○水流モ、此山勢ニ因リテ、左右ニ分ル、阿武川、最大ナレバ、大川ト呼ブ、德佐峯ヨリ出デ、西北ニ流ル、ト十五里、川嶋ヲ抱キテ海ニ入ル、本流ヲ萩川ト云ヒ、支流ヲ松本川ト呼ベリ、粟野川ハ、貴飯崎ニ發シテ北ニ流ル、其海口ヲ粟野港トス、共ニ日本海ニ注グ者ナリ、厚狭、厚東吉田ノ三川ハ、各南流、十里餘ニシテ、周防灘ニ入ル、吉田川ハ、大寧寺崎ヨリ出デ、厚狭川ハ、王峰ニ發セリ、厚東川ハ、其源ヲ花尾山ノ晴嵐瀧トナス、赤間關ハ、即下關ナリ、九州嶋ト相夾ム海峽ニシテ、東口ヲ

早鞆瀬戸ト云フ、豊前ノ門司崎ト相對シテ、峠間、僅二三百  
間餘ナリ、西ハ引嶋ヲ中ニ置キテ、大小兩口アリ、引嶋ハ周  
回六里、西南ニ向ヒテ、福浦港アリ、嶋ノ南端ヲ大瀬戸ト呼  
ビテ、峠際十二町、小瀬戸ハ、北端ニアリチ、對岸一町ニ充タ  
ズ、而テ東西一里、其間ハ海灣ヲナシテ、水頗深キモ、俎岩鳴  
瀨岩流嶋等、相並ビ、與次兵衛岩ハ、豊前ニ屬シテ、其ニ舟行  
ノ障礙ヲナセバ、總テ浮標ノ設置アリ、此海峠ハ、瀬戸内海  
ノ西門ニシテ、峠際殊ニ狹小ナレバ、潮汐ノ出入最急駿ヲ  
極ム、上古ハ早鞆ノ岸上、相接シテ、其下ニ洞門ヲ通ゼシカ  
バ、此國ノ舊名ヲ穴門ト呼ビタリ、又源平ノ古戰場ニシテ、  
壇浦、硯海ノ名勝アリ、○引嶋以西ハ、響灘ト呼ビテ、筑前ノ

玄界灘ニ連レリ、六連嶋ニ燈臺ヲ建テ、海峡ノ方位ヲ示  
ス、其北ノ海上ニハ、厚嶋里嶋等相並ビテ、蓋井嶋頗大ナリ、  
又陸地ニハ、鬼城山、御崎鼻等相臨ミテ、海岸二十里ノ間ニ、  
特牛港アレドモ、大船ヲ繫グヲ能ハズ、其隅ノ北ニ折ル、  
處ヲ、折紙崎ト云ヒテ、其角ニ角嶋アリ、亦燈臺ヲ置ク、川尻  
崎ハ、西ニ出ヅルヲ三里、兩岬ノ際ニ、海灣ヲ抱キテ、粟野大  
浦ノ兩港相對セリ、

大津阿武ノ兩郡ハ、正北ノ海岸ニ亘リテ、東ニ高山アリ、西  
ニ粟野山アリテ、其ニ岸上ニ立ツ、中央ノ濱崎港ハ、阿武川  
ノ海口ニ接シテ、港西ハ江崎須佐ノ諸浦アレドモ、海岸ニ  
岩礁相列リテ、高山ノ岬下最險崖ナリ、大嶋相嶋等ハ、濱崎

ノ海上ニ並ビテ、西ニ青海嶋アリ、其周回九里。○見嶋ハ、正北十里ニアリ、周回四里ノ孤嶋ニシテ、人口二千ニ充タズ、然モ一郡ノ地トナセリ。○周防灘ニ向ヒタル海岸ハ、霧降山東隅ニ立キテ、其山脚ハ、兩角ヲナセリ、東ヲ宇部御崎ト云ヒ、西ヲ本山崎ト云フ、其沿岸ハ、中國街道十二里ニシテ、西隅ニ豊浦アリ、舊名ヲ長府ト稱シテ、下關ト相距ル二里、其海上ニ滿珠千珠ノ兩嶼相並ビテ、西ニ金伏岩アリ、早鞆海峽ノ東口ナレバ、亦浮標ヲ岩上ニ置キテ、舟行ノ標目トナス。

赤間關區ハ、人口二萬ニシテ、街市ハ、海峽灣内ノ北岸ニ臨メリ、廣島ト相距ル五十里、又、豊前ノ小倉ヘ、海程三里ニシテ、中國ヨリ西國ニ通ズル渡津ナリ、又舟舶ノ北海西海ヨリ、大坂ニ廻漕スル者、皆此港ニ由ラザルハ十泊故ニ海運陸輸ノ要路ニ當リテ、一都會ヲナセリ、市中ニ赤間宮及阿彌寺等アリ。○萩ハ、阿武川ノ下流ニ沿ヒテ、濱崎港ト相接ス、人口四万ニシテ、山口ノ北八里ニアリ。

產物

姫路革、赤穂鹽、龍野醬油、明石縮高砂染、舞子燒及杉原紙等ハ、播磨ノ名品ナリ。美作ノ葛粉搗粟鮎魚ハ、載セテ延喜式ニアリ、其古來ノ國產ナルト知ルベシ、其他ハ、津山ノ雲齋織真嶋ノ硯石等ヲ、有名ノ者トナス、礦山ハ、全道悉銅鐵兩坑ナレドモ、播磨美作ニハ銀山アリ、而テ備前安藝ハ、多ク

蠟石ヲ出シ、周防備中ハ、砥石ノ產アリ、伊部ノ陶器ハ、其質堅實ニシテ、備前燒ト呼ビ、長船ノ刀劍モ、亦備前物ト稱シテ、古ヨリ名作利器ノ名アリ、三備ハ、其ニ疊表ヲ製シテ、四方ニ輸送ス、備後最精良ナレバ、直ニ其國名ヲ呼ビテ、此物ノ定稱トナスニ至レリ、高梁ノ檀紙、矢掛ノ袖餅子、其ニ備中ノ名產トス、鞆ノ名酒ハ、保命酒、養氣酒及梅酒、菊酒等、總テ九品アリト云フ、安藝ハ加茂燒、大竹紙、西條柿等ニシテ、又多ク各種、麻布ヲ織リ出セリ、能美、倉橋兩嶋ノ木綿、及蒲刈、大崎諸嶋ノ石灰ハ、其ニ海嶋中ノ產物タリ、岩國縮木、綿、大嶋縞木綿ハ、周防ノ良品ニシテ、萩ノ鹿子絞赤間關ノ硯石、及深川松本ノ陶器ハ、其ニ長門ノ名產ニ係レリ、此兩國ハ、又多ク紙ヲ製造ス、周防最盛ニシテ、半紙、半切及奉書小杉等ノ數品アリ、以上皆陸地ノ品物ニシテ、其海產ハ、全道共ニ内海ニ臨ムヲ以テ、小魚介蟲ノ屬ニ過ギズ、明石ノ鱈魚、兒嶋ノ水母、糠蝦ヨリ、水嶋灘ノ初鯛等、最佳品ノ稱アリ、廣島灣内ハ、淺處ニ就キテ、蠣田ヲ設ケ、盛ニ牡蠣ノ養殖シテ、大坂ニ送ル者、毎歲以テ常トナス、檀浦ノ沿海ハ、平家蟹日月貝ノ異產アリ、而テ長門ノ西北海上ハ、干鰐干鮫ノ產アリテ、見嶋ハ、時ニ捕鯨ノ業ヲナスト云フ、

明治十一年六月十九日原版免許  
明治十二年三月廿二日分版御届  
明治十五年十一月七日改正版權免許  
明治十九年五月三十日出版納本

每冊定價金廿錢

京府平民  
大  
櫬  
修

原版主  
兼著述人

柳原喜兵衛

陝府平民

出 版 人

出版人

同上

